



グローバル・サプライヤー 行動規範

本ビジネスリファレンスガイドは 2026 年時点の内容に基づいています

Amway



はじめに

アムウェイ（Alticor Inc.およびその直接・間接の親会社、子会社、ならびに多数の関連会社を含む）は、米国ミシガン州エイダに本社を置く、起業家主導のグローバルな健康・ウェルビーイング企業です。事業を展開する 100 以上の国と地域で、人々がより良い生活を送れるよう支援するというビジョンの実現に取り組んでいます。この取り組みは、アムウェイ独立ビジネスオーナー（ABO）、顧客、従業員、そしてサプライヤーやパートナーとの信頼関係を通じて実現しています。

アムウェイの価値観は、信頼を築き、倫理的な事業慣行を確保するための指針です。

- **パートナーシップ** — 互いに信頼し尊重し、共通の成功に必要な補完的なスキルを認識しています。
- **個人の価値** — すべての人を尊厳と敬意をもって扱い、誰もが最大限の可能性を発揮する機会を持つべきだと信じています。
- **責任** — 自身、仲間、そして地域社会に対して、取る行動とその結果に責任を負います。
- **誠実性** — 私たちは、言動において常に正直であり、勇気を持ち、一貫しています。

これらの価値観は、責任ある調達、環境保全、社会的責任、そしてグローバルなサプライチェーンにおける労働者の安全と福祉への私たちのコミットメントに反映されています。本「グローバル・サプライヤー行動規範」（以下「サプライヤー行動規範」または「規範」）は、以下の分野でサプライヤーに求める最低基準（以下「基準」）を定めています。

- 誠実性と事業倫理
- 人権尊重と労働
- 職場の安全衛生
- 環境保全
- 責任ある持続可能な調達

本規範は、アムウェイに商品やサービスを提供するすべてのサプライヤーとの関係の基盤であり、信頼、透明性、および相互尊重に基づいています。サプライヤーは、自社の事業およびサプライチェーン全体において、サプライヤーの従業員、サプライヤー、子会社、関連会社、代理人、請負業者、下請業者、ならびに施設を含め、これらの基準を遵守する責任を負うことを要求します。

誠実性と事業倫理

アムウェイは、最高水準の倫理的事業慣行や、事業を展開する国々における法令遵守に責任を負っています。適用される環境、健康、安全に関する法令・規制、企業基準、その他採用する基準を満たす、またはそれを上回ることを目指しています。サプライヤーも同様に遵守しなければなりません。本規範のいずれかの条項が適用法令と抵触する場合、サプライヤーは法令を遵守しつつ、本規範の基本理念を満たすよう努めることが求められます。本規範が法令や規制よりも高い基準を要求する場合、サプライヤーはその高い基準を満たさなければなりません。

贈収賄防止および腐敗防止

当社は、あらゆる形態の贈収賄および腐敗行為に対して、一切の例外を認めない厳格な姿勢を取ります。サプライヤーは、適用される贈収賄防止および腐敗防止に関する法を遵守しなければなりません。また、アムウェイの従業員、顧客、政府関係者、政党、公職候補者その他の者に対し、不適切な金銭や価値のある物品を提供または贈与することを禁止します。これには、ビザや通関手続きなどの通常の行政手続きを迅速化または確保するための便宜供与も含まれ、たとえ現地法に違反しない場合であっても禁止されます。

独占禁止法および公正競争

サプライヤーは、適用される独占禁止法および公正競争に関する法を遵守しなければなりません。競合他社と価格を固定する、市場を分割する、生産能力を制限する、または競争力のある入札プロセスの公正性を損なうような、いかなる協定に参加することも禁止されます。

利益相反

サプライヤーは、最高水準の倫理基準を維持し、利益相反を積極的に回避し、アムウェイとの取引において利益相反が存在する場合や発生した場合には開示しなければなりません。

これには、アムウェイの利益とサプライヤーの個人的利益、またはサプライヤーの近親者、友人、関係者の利益との間の相反、あるいはサプライヤーがアムウェイと競合する可能性のある事業に持分を有する場合があります。

プライバシー、データ保護、情報セキュリティ

アムウェイは、プライバシーを基本的人権と考えています。サプライヤーは、アムウェイから取得した個人情報、アムウェイのために取得した情報、またはアムウェイの従業員、消費者、顧客、訪問者、サプライヤー、ABO、その他のビジネスパートナーに関する個人情報を収集、保管、利用、処理する際にアムウェイおよびサプライヤーに適用されるすべてのデータプライバシーおよびデータ保護に関する法を遵守しなければなりません。

知的財産の保護

サプライヤーは、知的財産（IP）権を規律するすべての適用法令を尊重し遵守するとともに、IP の不正開示や不正使用を防止し、アムウェイが定める利用要件に従わなければなりません。サプライヤーは、正当に取得および使用許諾を受けた情報技術およびソフトウェアのみを使用するなど、アムウェイおよびすべての第三者の IP 権を保護する方法で、技術およびノウハウを管理しなければなりません。

人工知能（AI）の利用およびガバナンス

アムウェイは、事業活動および拡張されたサプライチェーン全体において、倫理的で安全かつプライバシーを重視し、法令を遵守した人工知能（AI）技術の利用に取り組んでいます。AI は、効率性、イノベーション、意思決定を強化する大きな可能性を有する一方で、慎重な監督が求められるデータ保護、透明性、説明責任、アルゴリズムの公平性に関連した複雑な課題も伴います。したがって、アムウェイの代わりに AI システムを展開する、またはアムウェイによって、もしくはアムウェイに関連して使用される製品、サービス、もしくはプラットフォームに AI 技術を組み込むサプライヤーは、適用される AI 関連法令および規制要件を遵守しなければなりません。AI システムは、適切な人間による監督の下で、透明性および公平性を確保した形で開発および展開される必要があります。責任ある AI の利用は、データ保護、人権の尊重、誠実な事業運営というサプライヤーの包括的な責務の一部と見なされます。



人権尊重と労働

すべてのサプライヤーの労働者は、公正で倫理的な職場環境にふさわしいです。

サプライヤーは、労働者を最大限の尊厳と敬意をもって扱い、最高水準の人権を維持しなければなりません。

労働関連法令の遵守

サプライヤーは、従業員、インターン、契約労働者などすべての人員に関する労働関係について、適用される法令、規制、契約上の義務を遵守しなければなりません。法令、規制、契約で定められた雇用上の給付（医療、社会保障、失業保険など）を従業員に提供し、労働者の合法的な雇用状態を確保します。サプライヤーの労働者は、アムウェイの施設で業務を行う際には、アムウェイの安全基準および要件を遵守しなければなりません。

差別、虐待、ハラスメントの禁止

サプライヤーは、採用、報酬、昇進、昇格、解雇、その他の雇用慣行において、人種、国籍、性別、宗教、年齢、その他適用法で保護される特性に基づく差別を行ってはなりません。労働者を尊厳と敬意をもって扱い、体罰や身体的、言語的、性的、心理的虐待やハラスメント、またはその脅威を加えてはなりません。

児童労働の禁止

サプライヤーは、児童労働を使用してはなりません。「児童」とは、16歳未満、義務教育を修了する年齢未満、または適用国・地域での最低雇用年齢未満のいずれか高い方を指します。

サプライヤーは、アムウェイ向けの製品が製造される場所、またはアムウェイの代わりに、もしくはアムウェイのリクエストでサービスが提供される場所において、適用されるすべての児童労働関連法令を遵守しなければなりません。

強制労働の禁止

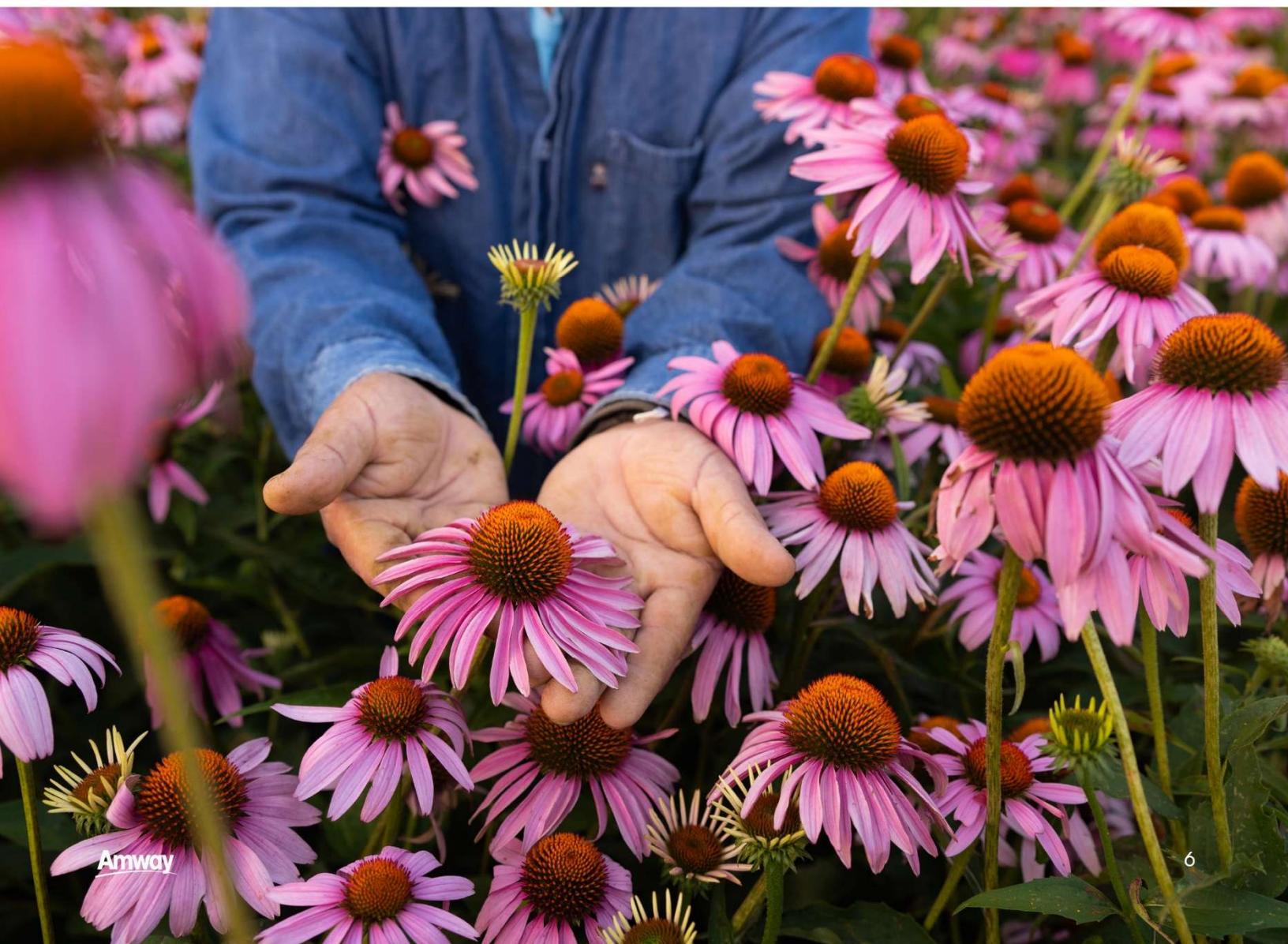
すべての労働は自発的でなければなりません。サプライヤーは、サプライチェーンのいかなる部分においても、強制労働、債務労働、年季奉公、または刑務所労働を含む、奴隷制や人身取引を支援または関与してはなりません。

労働時間と公正な賃金

サプライヤーは、適用される賃金および労働時間の要件を満たし、賃金、福利厚生、労働時間、休憩時間、トイレ休憩、残業手当に関するすべての地域の法令を遵守しなければなりません。労働者に1日あたり、または1週間あたりの法定最大労働時間を超える勤務や安全に遂行できない時間外労働を要求または許可してはなりません。労働者には、法定最低賃金以上の賃金を支払う必要があります（出来高払い労働者を含む）。サプライヤーは、休暇、休業期間、法定休日の休暇を提供し、賃金体系と支払期間をすべての労働者に通知し、正確な賃金を適時に支払わなければなりません。

結社の自由と苦情処理メカニズム

サプライヤーは、国際労働基準に従い、従業員が合法的に設立された団体に加入する、または加入しない権利を報復、脅迫、嫌がらせの恐れなく行使できるよう、すべての関連法令を遵守しなければなりません。サプライヤーは、報復の恐れなく、公正、機密、匿名での苦情報告、調査、およびフォローアップを可能にする仕組みを整備する必要があります。この仕組みは、透明性があり、理解しやすく、すべての従業員が利用可能でなければなりません。また、法令で要求される場合、サプライヤーは労働者に内部通報者保護を提供しなければなりません。



職場の安全衛生

業務上の傷害や疾病の発生を最小限に抑えることに加え、安全で健康的な職場環境は、製品やサービスの品質、生産の安定性、定着率、士気を高めます。アムウェイのサプライヤーは、職場における安全衛生問題の特定と解決には従業員の意見と教育が不可欠であることを認識する必要があります。

労働安全衛生および危険防止

サプライヤーは、従業員の職場が適用されるすべての地域および国家の安全衛生法令に準拠していることを確保しなければなりません。化学物質の適切な管理の確保、防護およびエネルギー遮断手順を用いた装置の設計と運用、業務関連の適切に整備された個人用保護具の提供と使用方法の指示を含め、危険のない職場を維持します。サプライヤーは、危険評価、教育訓練、点検、安全な運転手順および緊急対応を含む信頼性の高い管理システムを通じて、労働安全衛生上の危険を特定、評価、管理する必要があります。

衛生、食事、住居

サプライヤーは、労働者に対し、清潔なトイレ設備、飲料水、そして衛生的な調理・保管・飲食施設への容易なアクセスを提供しなければなりません。また、サプライヤーが居住施設を提供する場合、それらは居住可能であり、居住用に適用されるすべての基準を満たしていなければなりません。

緊急事態の予防、準備、対応

サプライヤーは、潜在的な緊急事態を特定し、評価しなければなりません。また、それぞれの緊急事態に対して、生命、環境、財産への被害を最小限に抑えるための緊急時対応計画および手順を策定し、実施しなければなりません。

正確な報告と監査権

サプライヤーは、要求されたデータを正確かつ迅速に提供しなければなりません。これは、アムウェイの事業運営、顧客サービス、法令遵守、財務結果、正確な報告に不可欠です。サプライヤーは、アムウェイとの取引に関連するすべての記録を保持し、要求に応じてアムウェイに提供します。規範で定められた基準の遵守を確認するため、サプライヤーは、アムウェイ、その関連会社、代表者、またはアムウェイが委託した独立検査機関による合理的な時間における施設検査に同意します。

インシデント対応

サプライヤーは、労働者が健康・安全に関する事故やニアミスを報告できる仕組みを設けるとともに、これらの報告を調査・追跡・管理するための体制を整備しなければなりません。また、サプライヤーは、リスクを軽減するための是正措置計画を実施し、必要な医療処置を提供するとともに、労働者の職場復帰を支援しなければなりません。

環境保全への取り組み

アムウェイのサプライヤーは、環境に対する責任を真剣に受け止める必要があります。

製造業務においては、地域社会、環境、天然資源への悪影響を最小限に抑え、公共の健康と安全を確保しなければなりません。

環境許可および報告

サプライヤーは、適用されるすべての地方および国家の環境法規および規制を遵守しなければなりません。また、排出監視を含む必要なすべての環境許可、承認、登録を取得し、維持し、更新し、適用される運用および報告要件を遵守しなければなりません。さらに、要請があった場合には、環境排出データをアムウェイに報告するものとします。

汚染防止と資源削減

サプライヤーは、水やエネルギーを含む資源の使用を削減または排除し、あらゆる種類の廃棄物の発生を削減または排除する必要があります。その戦略には、保全とリサイクル、材料の再利用、代替材料の使用、生産・保守・施設のプロセスの変更が含まれます。

有害物質

サプライヤーは、化学物質やその他の潜在的に有害な材料を特定および管理し、安全な輸送、取り扱い、保管、使用、リサイクル、再利用、廃棄を確保しなければなりません。

廃水および固形廃棄物

サプライヤーは、非有害固形廃棄物を特定、管理、削減し、責任をもって処分またはリサイクルするための体系的なアプローチを実施しなければなりません。

廃水の生成を削減する措置も講じる必要があります。操業、産業プロセス、衛生施設から生成される廃水は、(特定の組成と特性に基づいて) 分類、監視、管理し、排出または廃棄に先立ち適用法令に従って処理しなければなりません。サプライヤーは、廃水処理システムの性能を定期的に監視する必要があります。

大気排出

揮発性有機化学物質、エアロゾル、腐食性物質、粒子状物質、オゾン層破壊化学物質、燃焼副産物など、事業活動から生成される大気排出物は、(これらの排出物の特性の特定、定量化、理解を含む) 分類を行い、排出に先立って適用法令に従って定期的に監視、管理、処理されなければなりません。サプライヤーは、大気排出管理システムの性能を定期的に監視します。

材料の制限

サプライヤーは、リサイクルや廃棄に関するラベル表示を含め、製品や製造における特定物質の禁止または制限に関する適用法令を遵守し、なければなりません。

土地権利の尊重

サプライヤーは、不動産の所有権、知的財産権、その他すべての第三者の権利を尊重しなければなりません。また、事業を行う地域社会の発展に寄与するよう努めなければなりません。

責任をもって調達された原料

サプライヤーは、原材料の完全な透明性とトレーサビリティを確保するためのアムウェイの取り組みを全面的に支援し協力します。それは、詳細かつ正確なサプライチェーン情報を提供することを含みます。

原材料のデュー・ディリジェンス

アムウェイは、世界水準の高品質な原材料と製品を提供するサプライヤーと提携します。この目標を達成するため、アムウェイは、原材料が製品に使用される前にサプライヤーを審査・承認するクロスファンクショナルなチームを有する強固なサプライヤー品質管理プログラムを運用しています。サプライヤーは、生物多様性条約の適用に関するすべての適用法令・規制を遵守しなければなりません。また、サプライヤーは、アムウェイの品質要件と仕様を満たし、不適合材料の防止を支援する品質改善を積極的かつ継続的に推進する必要があります。サプライヤーの原材料は、環境リスクを最小限に抑える方法と場所で責任ある持続可能な調達が行われる必要があります。サプライヤーは、原材料の起源が環境、先住民族、地域社会にリスクを与えないことを証明するため、要求されたすべての文書を提供することに同意します。

材料、サービス、ラベリング

アムウェイは、すべての製品、原材料、部品（ラベルなど）について、適切な品質および安全性試験のパラメータを定めた仕様書を作成します。クロスファンクショナルチームが仕様書を審査・承認し、正しいパラメータが列挙されていることを確認します。サプライヤーは、材料を試験してこれらの仕様への適合を確認し、（要求に応じて）分析証明書または適合証明書を提供し、材料がアムウェイの要求を満たしていることを証明します。アムウェイは、消費者への提供前にすべての製品、原材料、部品を試験・承認します。

食品の安全性と品質

アムウェイは、グローバルカンパニーとして、事業を展開する各市場の規則および規制を遵守します。サプライヤーも、自社の事業に適用されるすべての規則および規制を遵守しなければなりません。アムウェイは、サプライヤーが適用法令で要求される品質および規制基準を理解し、遵守することを期待します。食品成分または食品接触物質を提供するサプライヤーは、すべての適用される食品安全基準を満たさなければなりません。

動物試験および動物福祉

アムウェイは、原材料、部品、完成品に対して動物試験を実施しません。当社は、アムウェイ外で調達された成分や材料が当社の基準に適合し、動物試験が行われていないことを確認します。ただし、政府または規制当局が完成品に対して動物試験を要求する場合があります。その場合、可能な限り代替試験方法を採用し、適切な当局に提出して試験要件に異議を唱え、再検討を促す必要があります。義務付けられた場合のみ、動物試験は政府承認の第三者試験機関によって実施され、アムウェイは実施しません。サプライヤーは、アムウェイの動物試験反対の立場を認識し、同様に動物試験の厳格な回避に取り組む必要があります。



結論

サプライヤーは、本規範に示された概念に対するコミットメントを示すため、これらの基準への遵守を確保するために必要な適切なリソースを提供しなければなりません。また、サプライヤーは、アムウェイのサプライヤー行動規範で扱われているリスクを特定・評価・管理するための仕組みを整備していることが求められます。アムウェイから要請があった場合、サプライヤーは、これらの基準を満たしていることを自己認証することに同意し、遵守を証明するため、またはアムウェイが法的義務を果たせるようにするために報告書その他の情報を提供します。

利益相反または規範違反の報告方法

サプライヤーは、潜在的または実際の利益相反を以下の方法で開示できます。

- (1) アムウェイのグローバルコンプライアンス報告プログラム <https://amway.ethicspoint.com/> を利用する。
- (2) Alticor Inc. 宛、コンプライアンス最高責任者宛に書面で送付（住所：Mail Code 78-2M, 7575 Fulton Street East, Ada, Michigan, USA 49355）。
- (3) GlobalComplianceOfficer@amway.com へのメール送信。
- (4) アムウェイのマネージャー以上の役職を持つ従業員への直接連絡。

サプライヤーは、同じ方法でサプライヤー行動規範の潜在的または実際の違反を自己報告することも、<https://amway.ethicspoint.com/> を利用して匿名で報告することもできます。

監査権および規範違反

アムウェイと取引を行うすべてのサプライヤーは、これらの基準に監査権が含まれており、アムウェイが、規範で定められた基準のサプライヤーによる遵守状況を確認するために行使できることを認めます。サプライヤーは、アムウェイが単独の裁量で施設の検査や記録の監査を実施し、規範遵守を確認できることを認めます。アムウェイには、そのような検査を実施する義務はありません。アムウェイのサプライヤー行動規範の違反は、契約条件に応じて、アムウェイとサプライヤー間の契約における重大な違反と見なされる場合があります。

報復禁止方針

サプライヤーは、法令違反または不適切な行為を善意で報告した者、法令・本規範またはアムウェイの方針に関する潜在的な違反について疑問や懸念を提起した者、報告された違反の調査に協力した者、または本サプライヤー行動規範に関する助言を求めた者に対し、いかなる報復行為や懲戒処分も行ってはなりません。

Amway